

平成30年度当初予算案主要事項説明

款（農林水産業費）・項（農業費）

事業名	茶振興対策事業【高品質茶生産推進事業】		
予算額	6,900千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p> ≪目的・趣旨≫ 地域の特性に応じた様々な農業が展開されている中山間地域等において、「収益力の高い作目への転換」を目的として、碾茶やかぶせ茶等に使用する被覆資材の購入経費に対する補助（3ヶ年事業）を行うことにより、高品質茶生産（高品質・高付加価値化）による収益力の向上を推進し、もって本村茶業者の経営改善と産地競争力の強化を図る。 </p> <p> ≪事業内容≫ 事業実施主体：JA京都やましろ南山城村支店茶業部会 事業取組面積：1000a（10ha） 事業内容：被覆資材（寒冷紗）の購入 事業費：23,000千円 補助額：6,900千円 補助率等：村[3/10以内] </p>		
担当課	産業生活課		

平成30年度当初予算案主要事項説明

款(農林水産費)・項(林業費)

事業名	林業振興対策事業		
予算額	2,882千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p>《目的・趣旨》</p> <p>1 林業振興に関する事務事業・継続</p> <p>2 豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業・継続：公共施設に府内産木材の備品等の整備・配置を行うことにより、村民に森林の多様な重要性についての理解の促進に取り組む。</p> <p>3 市町村森林所有者情報活用推進事業【森林管理システム導入(S I S 導入)】・新規：森林施業の集約化を進める上で、所有者や境界の特定が困難な森林の存在が大きな課題となっている中、平成28年5月の森林法改正により、森林組合や林業事業体等の担い手が施業集約化を行いやすくするため、市町村が所有者や境界の情報を一元的にとりまとめた林地台帳を作成する制度が創設されたところ、林地台帳は平成31年4月までに作成、公表することとされているため、林地台帳整備として森林管理システムを導入する。</p> <p>《実施内容》</p> <p>1 林業振興に関する事務事業 旅費、各種団体会費・負担金、緑の募金交付金1式 <u>8.6千円</u></p> <p>2 豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業 府交付金：10/10</p> <p>① 保健福祉課カウンター購入 ・カウンター机 1500×700×H700mm：2台 (カウンター撤去・処分・サイド加工等含む。) <u>321千円</u></p> <p>② 保育園内木製遊具・家具等購入 ・テーブルベンチ 1600×1500×H700mm：1台 ・幼児椅子：5台 ・L型収納 2000×1000×H600mm：1台 ・クライミング用壁板 W4000×H2000mm：1台 <u>1,063千円</u></p> <p>③ 役場庁舎内木材備品購入 ・書架 900×370×1500mm：3台 ・雑誌ラック 900×400×1000mm：5台 <u>526千円</u> <u>計 1,910千円</u></p> <p>3 市町村森林所有者情報活用推進事業 【森林管理システム導入(S I S 導入)】 国補助率：1/2 使用料及び賃借料 ・S I S 導入、セットアップ作業 <u>886千円</u></p>		
担当課	産業生活課・保健福祉課		